

五行歌で「はたらく」ことへの 思いを共有し、 仲間を作ってみませんか？

- 日時 7月7日（土） 13:00-16:00
- 会費 500円
- 申込〆切 6月23日（土）
- 場所 東京都台東区入谷 医労連会館5F LA MAPPA企画会議室
- 主催 クラブラマッパ（働く精神障害者の患者会）
- 後援 （株）LA MAPPA企画
- 講師 吉川敬子（狭山五行歌会代表）
- 司会 吉野比抄子

◆五行歌って何？

五行歌とは、五行で書く歌のことです。五行歌は、自分の思いをそのまま書けばいいので、幼児から90代の方まで、誰でもすぐ書くことができ、一人一人の個性が生きるの、誰でも名作が書けるのです。きまりは、五行で書くことぐらい。あえて言うなら、五行歌の一行は一句を意味するので、一息で読める長さを読み手にも伝わりやすいようです。あとは、自分の思いを、自分の言葉で、自由に書けば良いのです。

◆なぜクラブラマッパが五行歌講座をやるの？

クラブラマッパは、働く精神障害者を支援する患者会です。メンバーは、「はたらく」ことが喜びも苦しみも伴う大変なことであると理解しています。今回は、五行歌を作ることによって、「はたらく」ことに対する思いを共有できれば嬉しいです。そして、わずかでも、明日への「はたらく」エネルギーにできたらよいと考えています。

◆プログラム

1. 五行歌って何？
2. 五行歌を作ってみよう
3. 歌会をやってみよう
4. まとめ

◆大きなテーマは「はたらく」

今回は大きなテーマとして、「はたらく」を取り上げてみました。働くというと労働とか就労とか、雇用されるとかという感じがありますが今回のテーマはもっと広くひらながの「はたらく」です。例えば生まれた赤ちゃんが生きていること息を吸うこと存在していることも「はたらく」ことかもしれません。お母さんが子供たちにご飯を作ることも「はたらく」ことです。

◆五行歌サンプル

薄荷ハツカの花が咲く 乳房のあたりに 吐息がかかる 寝た子の 飲んで	工藤真弓	明日の元気をもらった 潮風に心を洗われた 海へ走った 目から汗がながれた 上司におこられた でんで
--	------	--

◆事前の準備は不要です。ペンのみお持ちください。

皆様のご参加をクラブラマッパ・スタッフ一同お待ちしております。

お申し込み・お問い合わせは 03-5808-3061 (株) LA MAPPA企画 五行歌係
 メールでのお問い合わせは club@lamappa.jp



ことばの地図

- ①上野方面から東京メトロ日比谷線を進行方向一番後ろに乗り、入谷駅に着いたら、すぐホーム脇の2番出口の改札を通り、階段を上がります。
- ②階段を上がったところ左にある横断歩道を渡ります。階段を上がった右手にコンビニのサンクスがありますのでサンクスを背にして、横断歩道を渡ります。
- ③横断歩道を渡って、そのまま直進し、メガネ屋さんを左に見てどんどん進みます。
- ④ドラッグストアも左に見てそのまま150メートルほど直進します。
- ⑤コーヒーショップのコロラドを過ぎ、隣の酒屋さんの角＝仲入谷交差点を、左に曲がります。
- ⑥一つ目の角の右に、白い8階建てのビルの医療労働者会館があります（竹が目印です）。正面のその5階が LA MAPPA企画です。階段かエレベータでいらしてください。